

問 合併による新市の現時点における評価について、合併後5年の検証を踏まえ、記録誌を作成してはどうか。

答

平成17年10月1日、「新遠野市」

がスタートし、この10月で5年を経過する。その成果、評価に係る情報は広報や遠野テレビ等で市民に示している。地域の活動記録や統計的な数字の記録と併せ、合併の歩み等を将来に向けてまとめていく。

だしていいくことを目的に、それぞれ検証をいただいている。今年11月を目途に一定のまとめを見たいと考えている。なお、遠野馬の里については、6月中を目途に中間報告という形で一定の提言が予定されている。遠野馬の里についても、6月中を目途に中間報告という形で一定の提言が予定されている。

問

2016年に開催される岩手国体の遠野会場となる少年男子サッカー競技に係る施設整備、大会運営等の受入れ体制については。

天然芝グラウンド3面を有しているが、国体開催条件として最低4面のグラウンドが必要とされてしまふ。開催年の2年前までに整備を終える必要があり、芝の張り替えなどの改修と併せて準備を進めたい。平時は市民の健康づくりや運動施設として機能の充実を図り、災害時には避難所や後方支援拠点基地として活用できるよう、多目的利用施設として整備していきたい。



現在進めている 第三セクター等の 見直しについて

菊池邦夫議員(新和会)

くりや運動施設として機能の充実を図り、災害時には避難所や後方支援拠点基地として活用できるよう、多目的利用施設として整備していきたい。

選手・役員の受け入れ体制については、選手・役員の受け入れられるよう、多くの収容宿泊能力があるが、多くの方を受け入れられるよう、市民の協力をいたただきながら検討していく

監督・選手を合わせ、約400名の予想であります。現在約800名の収容宿泊能力があるが、多くの方を受け入れられるよう、市民の協力をいたただきながら検討していく



畜産公社で運営されている荒川牧場